

## 滝廉太郎「花」定期テスト対策練習問題

年	組	番	名前

問1 「花」の作詞者を漢字で答えなさい。

問2 「花」の作曲者を漢字で答えなさい。

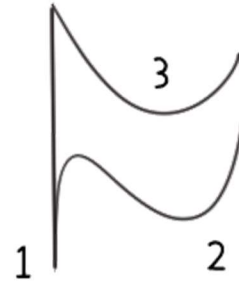
問3 「花」は何分の何拍子の曲か答えなさい。

問4 「花」の拍子を振るときの指揮としてもっともふさわしいものを下のア～エの中から選び○で囲みなさい。

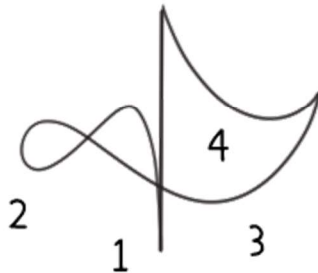
ア



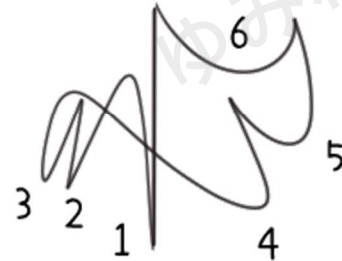
イ



ウ



エ



問5 「花」は何調の曲か答えなさい。

問6 「花」の作曲者の代表作を次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：浜辺の歌
- イ：赤とんぼ
- ウ：荒城の月
- エ：ふるさと

問7 「花」の作曲者が活躍した時代を答えなさい。

問8 「花」の作曲者の説明として正しいものを以下の中から全て選び○で囲みなさい。

- ア：明治36年の生まれである。
- イ：生まれは東京である。
- ウ：パリへ留学してピアノを学んだ。
- エ：最後の作品は「憾（うらみ）」である。

問9 「花」についての説明文として、正しいものを以下の中から全て選び○で囲みなさい。

- ア：組歌「四季」の第2曲である。
- イ：この曲の速度は♩ = 60～66である。
- ウ：この曲の形式は二部形式である。
- エ：日本で初めて作曲された合唱曲である。
- オ：日本の春を歌った曲であり、菜の花が登場する。
- カ：この曲は1番から3番までである。
- キ：1番から3番まで、すべて同じメロディとリズムで歌われる。



問10 「花」はいくつの声部からなるか。漢数字で答えなさい。

問11 「花」の速度記号「allegro moderato」の読み方と意味を答えなさい。

【読み方】

【意味】

問12 春の曲名が「花」であるように、組歌「四季」の「夏」「秋」「冬」それぞれの曲名を答えなさい。

【夏】

【秋】

【冬】

問13 「花」で歌われている川の名前を答えなさい。

問14 次の「花」の歌詞の（ア）～（コ）に当てはまる言葉を答えなさい。

春のうららの（ア）のぼりくだりの 船人が（イ）のしずくも  
花と散る（ウ）を何に たとうべき

見ずや（エ）露浴びて われにもの言う（オ）を  
見ずや（カ）手をのべて われさしまねく（キ）を

錦おりなす（ク）に くるればのぼる（ケ）（コ）一刻も  
千金の（ウ）を何に たとうべき

【ア】

【イ】

【ウ】

【エ】

【オ】

【カ】

【キ】

【ク】

【ケ】

【コ】



問15 「何にたとうべき」の意味を現代の言葉で書きなさい。

問16 「見ずや」の意味を現代の言葉で答えなさい。

問17 「あけぼの」の意味を現代の言葉で答えなさい。

問18 「手をのべて」の意味を現代の言葉で答えなさい。

問19 「くるれば」の意味を現代の言葉で答えなさい。

問20 「うらら」の意味として最も正しいものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：日がやわらかく、のどかに照っている様子。
- イ：あたたかくやわらかい風がふいている様子。
- ウ：あかるい日差しが川に反射してきらめいている様子。
- エ：ゆっくり流れる川の、のんびりとした様子。

問21 「おぼろ月」とはどんな月のことか、説明しなさい。

問22 「おぼろ月」の歌詞の部分では、「p」の音楽記号が使われているが、これはどんな気持ちや情景を表現するためのなのかを説明した次の文のうち、最もふさわしいものを選び○で囲みなさい。

- ア：月がおぼろげで良く見えず、はがゆく思う気持ち。
- イ：おぼろ月のはかなげな様子と、そこから感じられるしみじみとした気持ち。
- ウ：おぼろ月が雲に隠れてしまい、残念に思う気持ち。
- エ：おぼろ月の存在感の無さを弱々しいと思う気持ち。

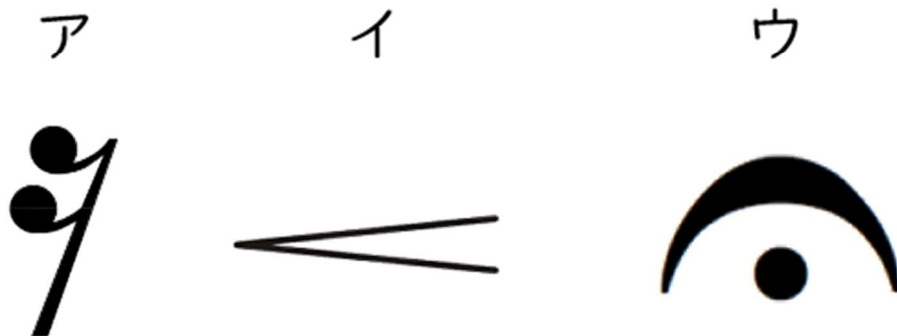


問23 「げにっこくも」の歌詞の部分では、「f」の音楽記号が使われているが、これはどんな気持ちを表現しているか。「げに」のことばの意味を説明した上で答えなさい。

問24 「げにっこくも せんきんの」の意味として最もふさわしいものを次の中から選び○で囲みなさい。

- ア：本当のひとときは千金よりも価値がある。
- イ：本当のひとときは千金がなければ手に入らない。
- ウ：本当にひとときは千金とおなじ価値がある。
- エ：本当にひとときは千金に変わる。

問25 「花」で使われている下のアの休符の名前を漢字で答えなさい。また、イとウの音楽記号の読み方と意味を答えなさい。



【アの休符の名前】

【イの音楽記号の読み方】

【ウの音楽記号の読み方】

【意味】

【意味】



問26 「花」で使われている「a tempo」という音楽記号の読み方と意味を答えなさい。

【読み方】

【意味】

問27 「花」で使われている音楽記号「ritardando (rit)」の読み方と意味を答えなさい。

【読み方】

【意味】

問28 「花」の調では、どの音に必ず#がつくか。和音名（ハ・ニ・ホ・・・）で答えなさい。



## 滝廉太郎「花」定期テスト対策練習問題（解答）

### 問1 武島羽衣

【解説】「花」の作詞者は、歌人・作詞家の「武島羽衣（たけしまはごろも）」。「漢字で答えなさい」という形で出題される学校が多いので、漢字で書けるようにしておこう。

### 問2 滝廉太郎

【解説】「花」の作曲者は、ピアニスト・作曲家の「滝廉太郎（たきれんたろう）」。「漢字で答えなさい」という形で出題される学校が多いので、漢字で書けるようにしておこう。

### 問3 4分の2拍子

### 問4 ア

【解説】「花」は4分の2拍子の曲なので、2拍子の指揮をあらわす「ア」が正しい。イは3拍子、ウは4拍子、エは6拍子の指揮図。

### 問5 ト長調

### 問6 ウ

【解説】浜辺の歌の作曲者は成田為三。赤とんぼは山田耕筰。ふるさとは岡野貞一。

### 問7 明治時代



## 問8 イ・エ

【解説】「花」の作曲者である滝廉太郎は、明治12年に東京都で生まれている。ドイツでピアノを学び、「憾（うらみ）」を作曲したのち明治36年に亡くなっている。

## 問9 ウ・エ・カ

【解説】

ア：組歌「四季」の第1曲が正しい。

イ：速度は♩ではなく、♩ = 60～66。

オ：春を歌った曲だが、登場するのは菜の花ではなく桜。

キ：1番と3番のように、歌詞の言葉の区切りが違う場所では違うリズムが使われていたりする。

## 問10 ニ

問11 【読み方】アレグロモデラート 【意味】ほどよくはやく

問12 【夏】納涼 【秋】月 【冬】雪

## 問13 隅田川

問14	【ア】隅田川	【イ】榎（かい）
	【ウ】ながめ	【エ】あけぼの
	【オ】桜木	【カ】夕ぐれ
	【キ】青柳	【ク】長堤
	【ケ】おぼろ月	【コ】げに

問15 何にたとえたらよいのか



問 1 6 見てごらん

問 1 7 明け方

問 1 8 手を伸ばして

問 1 9 日が沈めば（日が暮れば）

問 2 0 ア

【解説】「うらら（うららか）」とは、空が晴れて、日が明るく照っている様子のこと。

問 2 1 （例）ほのかにかすんだ春の夜の月

【解説】おぼろ月は、霧やもやに包まれて、やわらかくほのかにかすんで見える月のことで、春の季語にもなっている。「ほのか」「やわらかい」と、「かすんだ」「かすんでいる」、「春」というキーワードが入った説明かどうかポイント。

問 2 2 イ

【解説】おぼろ月はほのかにかすんで見える月で、「はかなさ」「美しさ」「神秘的」「しみじみ」とした様子や心情を表すために「p（ピアノ）」によって弱く歌う工夫がされている。おぼろ月に対して、否定的な感情ではないことに注意しよう。

問 2 3 （例）「げに」は「本当に」という意味なので、「本当に」ということを強く主張したい気持ち



問24 ウ

問25 【アの休符の名前】十六分休符（16分休符）

【イの音楽記号の読み方】クレッシェンド 【意味】だんだん強く

【ウの音楽記号の読み方】フェルマータ 【意味】ほどよく伸ばして

問26 【読み方】アテンポ（ア・テンポ） 【意味】もとの速さで

問27 【読み方】リタルダンド 【意味】だんだん遅く

問28 へ

【解説】「花」はト長調の曲。ト長調では、必ずファ（へ音）に＃がつく。

